

キャリア通信

キャリア開発

今年度最後のお便りとなりました。大雪の心配もなくなり、暖くなりましたね。全国各地では梅が咲きほこり、桜もちらほら先始め春を感じる今日この頃です。研修センターは、年度の締めくくりと次年度の教育研修計画作成、新人を迎える準備を進めています。1年間頑張っ
て取得したラダー認定についても一緒にご報告します。

2026年3月

富山赤十字病院

研修センター・看護部

Vol.122



令和7年度後期：ラダー認定証授与式

R7.9./4・10/8・12/10・R8.1/10・2/16・2/17・3/2



ラダー取得おめでとうございます！
これからもキャリアアップしていきましょう。

令和7年度後期(10月～令和8年3月)には、実践者ラダーレベルⅡ10名、レベルⅢ2名。補助者ラダーレベルⅠ1名の認定者が誕生しました！本人たちの頑張りとそれを支え、指導して下さった先輩スタッフの皆様に感謝申し上げます。

また、当院では、日々経験を積んでいる看護補助者の皆様に認定する「看護補助者ラダー」を令和7年10月より導入しました。今後も一人でも多くの看護補助者の皆様にチャレンジしてもらいたいです。



看護補助者ラダー
【レベルⅠ認定 第1号】
7階東 小杉 一枝さん

看護補助者で初めての認定なので、これからはしっかりと仕事をしなければいけないという自覚が生まれました。レベルⅡに向けて取り組みます。

Fight!!



救護員としての赤十字看護師育成研修(42時間)

新人看護師：令和8年1月23日(金)・2月17日(火)

2年目看護師：令和8年2月24日(火)



能登沖地震から2年が経過しました。現地に出動した看護師を講師に今年度も新人や2年目看護師に対し「救護員としての育成研修」が実施されました。実際の救護の様子を聞き、赤十字救護員としての自覚を高めていました。



危険区域がよくわかる！
富山市洪水ハザードマップの色付け！



富山県事業：「社会に学ぶ『13歳の発見』」

令和8年3月5日(木)



富山県事業の一環として「社会に学ぶ『13歳の発見』」が開催され、今年度、山室中学校に出向き、看護師や助産師の仕事について話し、看護の魅力を伝えてきました。興味関心をもって聞いてくれました。自分の将来の仕事やキャリアを考える機会になればよいと思います。

深部静脈血栓症予防研修
令和7年12月9日(火)



弾性ストッキングははかせるのが難しいけど、コツ！を掴めば大丈夫！

手術患者に対し、弾性ストッキングの正しい取り扱いができるように、新人看護師に対し、「深部静脈血栓症予防研修」を行っています。手術看護認定看護師より血流障害、皮膚障害の目的と弾性ストッキングの装着を学びました。正しい装着は非常に難しく、研修生は苦闘していましたが、ストッキング着脱のコツをつかんでいました！

看護補助者研修
褥瘡ケア：令和8年度2月18日(水)

看護師との協働で看護ケアに従事する看護補助者は、日々の体位変換を安全安楽に行えるよう褥瘡対策予防の正しい知識と手技を身につけていきます。体圧分散マットの取り扱いやポジショニングを学び、即、実践に役立つスキルを習得しました。即、活用できると実践に向けて意欲を高めていました。



正しい体位変換や物品で患者さんが楽になり、褥瘡防止に繋がります！